メッセージ Message

指揮：下野 竜也

Conductor: SHIMONO, Tatsuya



全国にその輝かしい実績を轟かせているひろしまオペラルネッサンスの公演に出演させて頂きますこと、大変光栄に存じます。

しかも、傑作の多いモーツァルトのオペラの中でも異色のオペラと言えるイドメネオです！

比較的コミカルな雰囲気の他のオペラに比べてシリアスなストーリーとなっていますが、音楽も非常にドラマティックだと思います。私見ですが、この音楽は当時の聴衆にも異様に聴こえたのではないでしょうか？私自身は後のワーグナーの楽劇のルーツを見る様です。レチタティーヴォの存在も非常に重要でドラマが途切れず息をつけない展開となっています。勿論、モーツァルトの美しい音楽は健在です。

今回の演出の岩田さんは最も尊敬するクリエーターのお一人です。どの様に紡いで下さるのかワクワクしています。副指揮者として支えて下さる本当に素晴らしい平野満さんをはじめとするスタッフの皆さんにも多くを学ばせて頂いております。

全てのキャストの方とは初めてご一緒します。それぞれの役にぴったりの精鋭の皆さんです。このモーツァルトの天才性に挑んで下さると思います。最後に初めて広島交響楽団とオーケストラピットに入ることも嬉しい限りです。

滅多に上演されないイドメネオの世界をお楽しみ頂けるよう精一杯努めさせて頂きます。

演出：岩田 達宗

Director: IWATA, Tatsuji



『この凄絶極まる悲惨はいつになったら終わるの』と言う少女の台詞で始まるオペラ「イドメネオ」。このオペラは、戦争の終わった後、つまり戦後の物語である。そうなのだ。戦争における本当の悲惨とは戦争の終わった後に終わりなく続くのだ。

戦争も天災も、その終わりこそ本当の悲惨の始まりだ。その災厄を生き延びたものにこそ本当の悲惨は襲いかかる。果たしてそれはいつ終わるのか？このオペラ「イドメネオ」は激しく我々に問い続ける。

その悲惨を止めるのは可能なのか？誰にそんなことが可能なのか？…神？冗談じゃない、神を信じないものは救われないのか？

今こそ全ての人類に体験してほしい。現代最高の指揮者、最高のキャストで広島に蘇る、モーツァルトの血を吐くような祈り。「イドメネオ」！

チケット好評発売中！

SS席（アステールプラザのみ扱い）8,000 円
S席 6,500 円　A席 5,000 円
B席 3,500 円
学生券（当日のみ販売）2,000 円

【チケット取扱い】

エディオン広島本店　福屋広島駅前店
中国新聞社読者広報部
JMSアステールプラザ情報交流ラウンジ
電子チケットぴあ（Pコード：115-683）
ローソンチケット（Lコード：62986）
オンライン販売
http://h-culture.jp/opera/ticket/

オペラ・トークのご案内

公演に先駆け、指揮者と演出家が作品の見どころ、聴きどころをお話しします。聞いておけば、本番をより深く楽しめること間違いなし！

お　話：下野 竜也（指揮）
岩田 達宗（演出）

聞き手：平野　満
（副指揮、マエストロ・ソスティトゥート）

2018年9月8日（土）
13:00～14:00（12:30開場）

JMSアステールプラザ
リハーサル室（地下1階）

入場無料（要申込）

【申込み方法】

電話、メール、JMSアステールプラザ窓口などで、「お名前」をお知らせください。

【お問い合わせ・お申込み】

ひろしまオペラ・音楽推進委員会
（JMSアステールプラザ内）
Tel：082-244-8000
E-mail:naka-cs@cf.city.hiroshima.jp